

高所法面掘削、高所無足場削孔の普及に注力

大昌建設、施工協力会社を拡大方向へ

大昌建設(株)（千葉県長生郡長生村金田2695、
☎0475-32-0077）はロッククライミングマシンによる「高所法面掘削」とロックボルト削孔機による「無足場削孔機」の普及に努めているが、工事実績も着実に伸び、全国的な広がりを持たせるためロックボルト、永久アンカー工事の専門協力会社を募集、体制の強化に努める。



《高所法面掘削工法》

独自開発のロッククライミングマシンにより高所法面の切取り、切り崩し、掘削、伐根、整形、

ラジコン運転 既設モルタルの取り壊し作業等を行なうもので、搭乗運転では転石や崩壊等の災害の恐れのある現場ではラジコンによる遠隔操作で施工を行なうため安全。

《高所無足場削孔工法》

高所法面、急斜面あるいはダム工事現場などで足場を組まなくともロックボルトの削孔ができる特殊作業機。斜面を自在に動ける移動足場にロックボルト削孔機を装備



したことで、従来、足場が無くては作業できなかつた現場でも無足場で作業ができる。

大昌建設では機械の販売はしておらず、高所法面、急斜面の施工を請負って事業を展開させており、高所法面掘削機を13台、無足場削孔機6台を自社保有、全国の施工協力会社と共に活用している。現在、「高所法面無足場新工法」の協力会社は、相澤工業(株)（山形県）、(株)アオキ綜建(株)（静岡県）、大瀬建設産業(株)（宮崎県）、(株)奥山建設工業所（山形県）、(有)晴耕社（千葉県）、成和建設(株)（富山県）、(株)トライネット（長野県）、富士グリーン(株)（静岡県）、ムサシ建設工業(株)（東京都）、和広産業(株)（広島県）の各社となっているが、これをまずは倍増、将来的には全国各県に協力会社のネットを完成させたい考え。また同社は特殊高所作業の分野に別途、45m、35m、25m、21m、15mのテレスコブームマシン各1台を自社保有、着々と活動エリアを拡大させている。